

ニコチニアミドリボシド塩化物

Cat. No. EXTZ-635

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

ニコチニアミドリボシド塩化物は、ビタミンB3（ナイアシン）の誘導体であり、ニコチニアミドリボシドの塩化物形態です。これは、細胞内でエネルギー代謝、DNA修復、細胞シグナル伝達などのさまざまな重要な生物学的プロセスに関与する必須コエンザイムであるニコチニアミドアデニジヌクレオチド（NAD+）の前駆体の一つです。主な機能 1. NAD+レベルの向上：ニコチニアミドリボシド塩化物は、体内でNAD+に置換され、細胞内のNAD+レベルを維持または増加させるのに役立ちます。NAD+は、解糖系や三カルボン酸（TCA）回路などのエネルギー代謝において中心的な役割を果たします。2. 細胞エネルギー代謝のサポート：NAD+レベルを増加させることで、ニコチニアミドリボシド塩化物はミトコンドリア機能を最適化し、細胞エネルギー（ATP）の生成を促進します。3. 抗老化：NAD+レベルは年齢とともに低下し、ニコチニアミドリボシド塩化物を補充することで老化プロセスを阻らせ、代謝および認知機能の年齢関連の低下を改善するのに役立つ可能性があります。4. DNA修復の促進：NAD+は、PARP（ポリADPリボースポリメラーゼ）などのDNA修復酵素の基質です。ニコチニアミドリボシド塩化物を補充することで、細胞のDNA修復能力が向上する可能性があります。5. 心血管および神経系の健康のサポート：研究によると、NAD+レベルを増加させることは、心血管の健康や神経保護に良い影響を与える可能性があります。

製品情報

形態

粉末

CAS登録番号

23111-00-4

分子式

C11H15N2O5-Cl

分子量

290.7